



新春を迎えて

謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

旧年中は、市町村アカデミーの業務運営につきまして特段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、平成30年7月豪雨や相次ぐ台風の上陸、そして、大阪北部を震源とする地震や北海道胆振東部地震など、全国各地で災害が多発し、甚大な被害をもたらしました。

災害に遭われた地域の日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、市町村を取り巻く環境をみると、人口減少や少子高齢化、地域の社会構造の変化などにより、地域社会の課題や在り様は多様化しています。また、地方分権改革により、住民に一番近い市町村の果たす役割と責任はますます大きくなっており、将来を的確に見据えた市町村運営が求められています。

このような中で、市町村においては、災害に強い地域づくり、医療・福祉の充実強化、地域経済の活性化などの諸課題に的確に対応していくため、地方自治を担い、地域を支える職員の育成がますます重要となっております。

当アカデミーは、このような市町村行政における諸課題に対応できる人材の育成を目指し、建学の精神である「進・学・和」に基づき、先進的な政策の情報や専門的な知識・スキルを提供するとともに、宿泊を伴う研修という研修形態を活かして、全国レベルのネットワークの形成を図っております。

今後とも、市町村に信頼され、市町村のお役にたてる市町村共同の中央研修機関として、全力をあげて取り組んでまいります。

新年度におきましては、行政の最前線を担う市町村職員を対象とした、地域課題に適切に対応し得る専門能力の向上を図るための研修を充実するとともに、引き続き、市町村長・市町村議会議員・監査委員を対象とした特別セミナーを実施することといたしております。

どうぞ本年も、皆様の一層のご活用とご協力を、よろしく願いいたします。

皆様のますますのご活躍と地域の発展を、心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

市町村職員中央研修所

学長 **高部 正男**